

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	フランス語II A F2109 Intermediate French A				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究所 教授 塩塚 秀一郎			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	金3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
フランス文学									
フランス語の入門段階をひと通り学び終えた学生が、自分の力で読みこなせる文章を集めたアンソロジー『コデックス：フランス語講読入門』を講読する。カミュ、ボードレール、ルソー、パスカル、プルーストら、世界に名だたる大作家たちの抜粋を、丁寧な解説とともに味わってみよう。									
【到達目標】									
初級文法で習った知識を定着させ、基本的な語彙の数を増やす。辞書を引きつつ、平易なフランス語の文章が理解できるようになる。									
【授業計画と内容】									
講読形式で授業を進める。ひとりあたり4～5行ずつ日本語訳と文法説明を担当してもらう。									
第1回：ガイダンス									
第2回：サンドラール『シベリア横断鉄道』									
第3回：カミュ『異邦人』									
第4回：ラ・フォンテーヌ「からすときつね」									
第5回：ボードレール「異邦人」「港」									
第6回：ペレック『眠る男』									
第7回：スタンダール『赤と黒』									
第8回：ランボー「谷間に眠る者」「感覚」									
第9回：フローベール『聖ジュリアン伝』									
第10回：ルソー『ジュリー、または新エロイーズ』									
第11回：百科全書「日本」									
第12回：ゾラ『オ・ボヌール・デ・ダム百貨店』									
第13回：パスカル『パンセ』									
第14回：プルースト『失われた時を求めて』									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
平常点(講読への参加)20% + 期末試験(辞書持込可)80%									
----- フランス語II A F2109(2)へ続く -----									

フランス語II A F2109(2)

【教科書】

中央大学仏文学研究室編 『コデックス：フランス語講読入門』（駿河台出版社）ISBN: 9784411013330

【授業外学修（予習・復習）等】

授業の効果を最大限にあげるためには、分担箇所だけでなく、当日の授業で講読する量をすべて予習しておくことが望ましい。少なくとも、ひととおり目を通しておいてもらいたい。講読箇所の分担があたった場合は、きちんと予習してのぞむこと。分担箇所があるにもかかわらず無断欠席をした場合には、ただちに平常点をゼロにする。

【その他（オフィスアワー等）】

教室に来て授業を聞かずに眠る、ひたすらスマートフォンを弄ぶ、分担箇所があるにもかかわらず欠席する、このような受講態度がみられた場合、ただちに平常点をゼロにします。学ぶ意欲がある学生だけ登録してください。楽しんで単位を取ろうという学生向けの授業ではありません。

【主要授業科目（学部・学科名）】